

第八回 課題

第七回の課題はお休みです

第三回・第四回のレポートは
6/22(日)で〆切ます。

レポート・成績について

- ほぼ毎回、プログラミング課題を出題する予定
 - 効率の良い計算機実験のためのツールを使ってみる
 - アルゴリズムの実装
 - ライブラリの利用… など
- 3回以上、レポートのファイルとプログラムのソースを添付し、メールで提出のこと
 - E-mail: algorithm2014@edu.jar.jp
 - サブジェクト 「アルゴリズムとプログラム実践講座・レポート」
 - 学生証番号と名前は、メールの本文にも書いてください。
 - プログラムやレポートは(見本として)公開することができます。適宜、作者名や コピーライトをいれておいてください。公開不可の場合は、プログラムの冒頭にその旨、コメントをいれておいてください。
 - 質問・作問提案も歓迎 (作問については採用の場合は別途加点)
 - サンプルプログラムは「初心者向け」です。 上級者は無視してください。

推奨環境など

- Linux, Mac, (Windows+Cygwin)
- 仮想マシン環境(VMware, VirtualBox, Parallels)
 - 余裕があれば、いろいろな組み合わせを試して比較してみると面白いと思います
- 言語
 - 自由。ただし、一般的でない言語については、上記いずれかのOS 上にインストール可能なものの

tf-idf の計算

たとえば「プロジェクト・グーテンベルグ」や
「青空文庫」から書籍のデータを、適当な個数
収集し、出現する単語について、tf-idf の計算
を行い、考察を加えよ。

なお、第三回の課題で tf-idf を計算、レポート
に書いた人は第八回分も提出済と数えます。